



10/4 図書館まつりイベント

小林図書館長の講演会が開催されました!

「0歳から10歳まで楽しく憩う図書館」

12年5月新図書館建設が中止になり元来図書館員であるわたしは図書館運営に邁進することとなりました。新図書館に対する提言書の内容を現図書館で実現していくと決意しました。その方向性は変わっていません。

市民の心を読む書によって一つに結びたいと読書基本条例が制定されました。その実現のためにわたしとスタッフは日夜大奮闘しています。

図書館は憲法の基本的人権である知る権利、自由を保障しています。性別・貧富・年齢・主義主張を越えて図書館のドアを入ったらどなたも同じ扱いをします。

私の好きな「星の王子様」に「ほんとうに大切なものは簡単には見えない」という言葉がありますが、図書館の役割にも通じることばです。

図書館員であることは私の誇りです。当館スタッフたちにも誇り高く親切でかわいらしい司書であれと言っています。

0歳から10歳までの人たちが楽しく憩える図書館づくりをスタッフと共に目指します。
今後とも市民の皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。



《フリートークメンバー紹介(敬称略)》

- ・村松 智代 (音訳ボランティア...)
- ・山口 和花菜 (坂下高校1年生)
- ・新海 文菜 (中京学院大学2年生)
- ・小倉 尚美 (読み聞かせボランティア...)
- ・すいとほと
- ・捫垣 勉 (大工さんボランティア)

9/27 坂下病院長 高山哲夫先生の講演会が

開催されました!

糖尿病をめぐる話題提供と

九二七のない健康づくり

糖尿病は口渇・多尿、そして失明・壊疽による切迫・認知症をも引き起こす恐ろしい病気です。紀元前の大昔から存在が知られ、日本史上では藤原道長・上杉謙信・福沢諭吉も糖尿病の症状から命を落としました。

生活習慣病は自覚症状がなく進行します。中でも糖尿病・高脂血症・高血圧・肥満は死の四重奏と言われています。日頃から有酸素運動(30分程度)に取り組んだり、歯の健康にも気を付けましょう。健康づくりは、すぐに結果の出ない息の長い活動です。無理のない程度で持続させましょう。



旧坂下町は平成15年に国保ヘルスアップモデル事業指定市町村に指定されました。

脾臓の権威である高山先生は、老人会などで健康の話をされたり、自ら手作りの人形(!!)を使って、糖尿病や認知症についての人形劇のDVDを創作されるなど、気さくでユーモアのある楽しい先生です!

この日も121名の方が聴講されました。ありがとうございました!



図書館を身近に、暮らしの中へ⑩ 「わたしの図書館」

私は旅が好きである。意味ある旅をするには、本は欠かせない。

2年前西安へ行って以来、日本を出ていないが、シルクロードや多くの遣唐使・玄宗・楊貴妃・未だ調査中の兵馬俑や始皇帝陵などの本を全部図書館で借りることができた。感謝である。

旅行後も新たな発見や事実について図書館で確認できる。私にとって旅はワクワクしながら夢中になって本を読める機会でもあるのだ。

我が地区の済美図書館は中央図書館との固い連携によって、いろいろなイベントが催されて確実に利用者が増えている。

図書館くらぶ、読書サークル「さいびの会」に関わっていることも何かの縁。年のせいか読書量が減っているが、これを機会に奮起しよう...

逸見 優子



〈済美図書館〉

くらの展示&ミニゼミ企画

今後の展示予定・・・

- ☆ 11月の展示
市内4館の紹介
(中山道歴史資料館・遠山史料館・
東山魁夷心の旅路館・鉱物博物館)

今後の予定・・・

- ☆11月のミニゼミ(講演会)
11/15(土) 13:30~
「男一人で両親を看取る～介護の心得～」
講師:大島一洋氏(編集プロデューサー・ライター)
- ☆11/22(土) 9:00~13:30
「柴刈り」体験、竹筒ごはん
場所:恵下里山
- ☆11/30(日) 9:30~15:30
図書館まつり
場所:市立図書館・中央公民館



10月の中央図書館展示「蛭川の四季」

司書さんへのインタビュー⑩

図書館司書 森本 心さん

心さん、いい名前です。ねえ。穏やかで優しい心さんの印象に、ぴったりの名前。ご両親はどんな願いを込められたの?と聞くと「知りません・・・」とのこと。

平成24年から当館勤務、瑞浪市から通勤しています。切り紙・折り紙が特技で館内には彼女の作品があります。みなさん、見つけて下さいね!



今の主な仕事は雑誌の受け入れと登録、学校関係の配本の副担当です。学校司書さんから授業で使う本等のリクエストがあるので、そうした本を選び配本します。

好きな本はアルセーヌルパンシリーズ(借成社版)(意外ですねえ!)お勧めの一冊は、ルパンシリーズと、切り紙や折り紙の工作系の本ということでした。

これからの図書館でしたいことは?と聞くと、未知の世界の面白さ、未知の本の面白さを知ってもらいたい。

理想とする図書館像は?の質問には、学習室に来る中高生には、勉強以外の本も読んでほしい。そして、これだけは読んでほしい!という本の紹介をしたい。

(若い時にこそ是非!という本がありますよね!)



カウンターは利用者さんには親しみやすいかなと思います。仕事はとても楽しいです!と笑顔で話してくれました。

やさか地区 山口・坂下・川上の公民館図書室での展示

山口公民館「リボン特集」



川上公民館「戦争の爪あと」



坂下公民館「認知症をもっと知ろう!」

くらの会員募集中!

会長 桑澤 宏康 Tel 0573 660249
かけはし編集新スタツプ:米田晴美